

重要生息地の概要

(令和7年度指定)

名 称		北畦原重要生息地	
指定の 区域	位置(所在地)	新富町新田北畦原	
	面積	368 m ²	
生育環境		草原 宮崎県レッドリスト掲載種: 計5種	
指定の理由		<p>(1) ヒュウガタイゲキやバイカイカリソウ等の希少な野生植物が生育している。特に、ヒュウガタイゲキは、本県の固有種で国内希少野生動植物種に指定されており、現存が確認されているのは北畦原地区のこの場所のみである。</p> <p>(2) 宮崎植物研究会による保全活動が行われている。特にヒュウガタイゲキについては、定期的な草刈りを行わなければ他植物の繁茂による消失のおそれがある。</p>	
保護対策指針		<p>(1) 野生動植物の個体群の生息・生育のために確保すべき環境 本県の固有種であるヒュウガタイゲキの唯一の生育地であることから、種の存続のために生育環境の維持が不可欠である。</p> <p>(2) 生息・生育環境の維持のための管理の方針 現在、宮崎植物研究会による草刈り等の保全活動が行われているが、特にヒュウガタイゲキに関しては保全活動の有無が種の存続に関わるため、今後も継続的な保全活動により日照の確保や植生の遷移の抑制が行われることが重要である。 また、当該地に生育する希少な野生植物について地域住民への普及啓発を行い、その価値を理解してもらうことで、継続的な保全体制の確保につなげることが望まれる。</p>	